

は長き裳を着け頭髮は清潔に梳るを要す。

第二條 會員は總て男子の誘惑を斥け戀愛を排

し如何なる理由ありとも絶對的に婚姻を拒絶すべし。

第三條 會員は婚姻を冀ふが如き意思薄弱の婦

人に對し諄々理解を與へ其心を譚さしむるに

努力すべし。

第四條 會員は自ら獨立生活の途を求むべし。

右の條規に違背する者は五リール以上の罰金

を課す但し男子に對する交際單に友誼に止まる

ものと認定する時は之を許容する事あるべし。

●傳染病媒介としての蚊 墨西其灣の米國船舶

檢疫事務官グラブス氏は、蚊が黃熱病の種子を

船舶によりて何處まで運ぶの力あるやを研究した

るに同病流行地たるペラクルズ港(墨西其)を出帆

し十七日にて到着したる船舶八十二隻中、三隻は
確かに蚊に病毒を含み居たり、左すれば蚊は墨西
其より米國の港灣に病毒を移すの力あるものと見
るべし、又氏の實驗に據れば蚊は海岸より四五里
の沖に在る船舶までも飛び來りて病毒を移すの力
あるが如き、尤も此等は珍らしき事なりといへり。

兵庫縣通信

在魚崎通信員 平 岩 學 洋

●降雹 加西郡北條地方去る六月二十一日稀有

の降雹ありて、作物蘭草等の類一般に害を受け、

蛙蛇の類の斃死したるものも多かりし由。

●姫路師範學校近事 同校にては七月十六日よ

り二週の豫定を以て加古郡高砂港に於て臨海事業

兼水泳の講習を開き、右講師には伊勢御海濱本部

員二名を聘す、其の他地理歴史博物音楽の學科をなし、傍ら夜間は地方有志者を集め、幻燈會を開催する由。

●日本紡績株式會社 同會社にては世の進歩に連れて大に考ふる所あり、昨年九月より工女教育なる者を開設し、其の後困難をへて漸次進歩發達の道途にあり、其の一般を示さんには工女中の志望者を集め三組に分ち、夜勤の工女は午前七時より晝勤の工女は午後七時より、各二時間宛授業をなし、其の學科は一週修身二時間、算術二時間、國語六時間、裁縫四時間なり。現今生徒數は百三十餘名にして是れ等の工女は日に十二時間の勤勢に服したる後なれば其の困難思ひやらるゝ程なり、尙ほこれ等生徒は十歳より二十四歳までの女子にして、其の上殆ど日本全國中より集りたれば、

種々の事情のために教育法も中々困難なりと主任教師某は語られき。

●西宮高等小學校 同校にて本年春季体格検査の結果二百餘名の眼疾者を出せしため、同校醫堀内某は藥品など自辨、生徒は無料にて、下懇篤に治療しつゝある由、君の如きは稀に見所なり。

●女子修藝學校 御影町私立御影教育義會にては針子屋の教育の不完全をなげき、明治三十四年女子修藝學校を設立し、爾來益盛大に赴きつゝある由、尙ほ其の目的は婦徳の涵養を旨とし、修身裁縫家事國語等を授け、併て算術等の如き日常必須の學科及隨意料として音楽生花抹茶等を授くるにありと、修業年限四ヶ年生徒定員五十名、入學程度は尋常小學卒業以上其の他經歷ある者は試験の上相當の學級に編入する由。

●幼稚園どうちえん 同校内に御影幼稚園なる物設立しありどうちえん 何れ公務の餘暇を以て參觀の上通知する事とすいっ べし。

新刊紹介

●普通歴史唱歌 全三冊

齊藤斐草 作曲
鈴木米次郎 作詞

日本の部が一冊其他東洋の部西洋の部各一冊合せて三冊で全部となつて居る。著者の言によると、「無意な名詞を年代とを面白く連絡せしめ無限の興味を以て知らす」の間に歴史思想を養成せん」とするといふ事で、至極よい思ひ付である。著者は、師範學校、中學校等で多年歴史教授の經驗を積まれた人で、本書が、普通のものに比して、史的事實の確實な事は最信する事が出来る。「史的事實の撰擇に重きを置き文字の彫琢にはあまり意を用ひず」との事であるが、文章も中々立派である。其上鈴木氏の作曲は、實によく適合して再誦三誦措く能はざる感がある、中學生師範生には好個の吟料である。(發行所 神田區猿樂町二三 山海堂)

●少年世界文學 第十三編

さし、今度出たのは、名高い頼光四天王です。面白いことは受け合ひ、附録には冠者丸といふ、まことに可愛相な話がつて居ます(定價十二錢)

●水滸傳物語 上巻

通俗世界文學の第四篇で、彼の有名な大冊の水滸傳を僅々一二頁つゝの上下二巻とせられた其第一冊である。本編には百八人の豪傑の中、魯知深、武松の二人が精詳に寫し出されて居る(一冊二十錢 以上神田裏神保町九、富山房發行)

●家庭新聞 第三號 月二回發行

地方發行物としては、最も体裁の揃つた新聞で印刷から挿繪、中々立派なものである。論説、家庭、社會、學校と家庭小説、雜報、おとぎばなし等の諸欄一々面白くて有益な文字が多い、東京邊りの營業的印刷物などに比して、まことに床しい雜誌です(定價一ヶ月七錢五厘。發行所 熊本市南新坪井町二十三 家庭新聞社)

●兒童の歴史 前編

山本翠煙編

豫ねて、廣告に依つて、本書編述の企てのある事を知つて、頗る有益な事だと思つて、其出來の日を待ちに待つて居た所が、此頃編者翠煙君から愈出來たといつて一本を寄贈せられた。打ち見た所、自分が廣告で以て豫期したのよりは數倍の價値を認めた。先づ紙質表紙を始め一般の體裁が、思ひ切つて立派に出來た所は從來の日本製のものに比較して、殆んど別製の感がある。さて内容はどうかといふと、最初の口繪二枚一は西洋婦人、一は日本婦人何れも愛くるしい幼な兒を抱き上げた所は、見事なもの、次に普通の日誌に附録せるもの外に、兒童の生誕日時表、同生誕所名表、同命名表、父母肖像挿入表、同略歴表、同生亡日時表、同婚